

〔リスク予防 説明書 〕

ご入所【予定】されている利用者様については、認知症状の進行や身体的な障害等により日常生活上さまざまなリスクが想定されます。当苑におきましても介護中におけるリスク予防について下記の対応にて介護上の配慮に努めております。

【歩行時について】

- 履きなれた靴・ルームシューズを着用することで転倒防止に努めています。
- 歩行場所が水分等で濡れていないか環境整備に努めています。
- 廊下・階段等に必要以外に障害となるものを置かないよう環境整備に努めています。
- 必要時は、手引き歩行や歩行介助を行い、身体状況に応じた介護に努めています。
- 歩行状態が万全でない場合、車椅子等の使用を行い安全に移動を行えるように努めています。

【ベッド上について】

- 心身状態に合わせたベッドを提供できるように努めています。
- 居室環境整備時に、使用されているベッドの確認（キャストや破損等）に努めています。
- 必要最低限のベッド柵で対応を行うように努めています。
- 定時に巡視（約1時間に1～2回）を行い、ベッドからの滑落がないように努めています。

【トイレ・ポータブルトイレ使用時について】

- 身体状態と日常生活動作に合わせた援助に努めています。
- 排泄の間隔に合わせた誘導に努めています。
- 排泄動作の一連の行動が終了するまで、見守りを行うように努めています。
- ナースコール等を活用し、速やかに排泄への対応を行うように努めています。

【食事・おやつ摂取時について】

- 食事・おやつについては、嚥下状態に合わせた物の提供に努めています。
 - 食事・おやつ摂取時は嚥下しやすい姿勢を保持できるように努めています。
 - 食事介助時は、利用者のそばから離れないように努めています。
- ※[但し、他利用者の急変時・災害発生時等は除きます。]
- 食事・おやつについては、食堂ホールでの提供・摂取ができるように努めています。
 - ベッド上で食事・おやつを摂取する場合は、嚥下しやすい角度までベッドの角度調整を行い、援助を行うように努めています。
 - 食事・おやつ摂取については、利用者のペースに合わせた援助に努めています。

【入浴について】

- 入浴可能な状態か、バイタル測定を行い可否の判断を看護職員に確認しています。
- 浴室・脱衣所の環境整備（室温・湯温・機械類の点検等）を入浴前に行い、安全に入浴できる環境設定に努めています。
- 入浴介助時は、利用者のそばから離れず介助を行います。
- 特殊浴槽を使用される方は、二人での介助にて対応を行います。

【移乗・移動について】

- 身体能力に応じた移動（杖・歩行器・車椅子等の使用）方法での援助に努めています。
- 移乗動作については、身体状態に応じ二人での介助を行うように努めています。
- 移動範囲内に移動の妨げになるものを配置しないように努めています。
- 定期的に福祉用具（杖・歩行器・車椅子等）の点検を行い、安全に使用できるように努めています。

当施設においては上記の各項目にて、日常のケアを提供させていただいておりますが、ご利用者様の心身状態の変化や職員配置等（夜間業務については3人体制）で十分な対応を行えない状況、また、通常の介護の範囲を超える症状（粗暴行為・破壊行為等）がみられる場合は、転倒・滑落・誤嚥等の状況も考えられますので、施設のご入所前にあらかじめご理解を下さいますようお願い申し上げます。

リスク管理説明書の説明をいたしました。

令和 年 月 日
特別養護老人ホームくすの木グリーンハイツ
説明担当者： ㊟

リスク管理説明書の説明を受けました。

令和 年 月 日
住 所：
氏 名： ㊟
申込者との続柄（ ）